



記録映画「原爆の図」

監督 今井正・青山通春
制作 新星映画社、白黒17分
1953年公開
(協力 原爆の図丸木美術館)

大川美術館から

〈名画の扉〉

今回とりあげるの
は、絵画作品ではあり
ません。映画の一コマ
です。現在、大川美術
館では、企画展「70年
目の原爆の図」にあわ
せて、館内で記録映画
「原爆の図」を上映し
ています。

1945(昭和20)年
8月、丸木位里は郷里
広島に「新型爆弾」が投
下され、「全滅」になっ
たことを聞きつけ、身
一つで帰り、その惨状
を目の当たりにし衝撃
を受けました。しかし
敗戦から数年たつと、
原爆の記憶が人々から
薄れていくのを危惧
し、作品として残さな
ければという強い思い
から制作がはじまりま
した。そして完成した
「原爆の図」の全国へ
の巡回がはじまったの
です。70年前に桐生で
公開されたのも、まさ
にこの時でした。

この映画は、原爆投
下から、丸木位里、俊
夫妻による共同制作、
それから各地での巡回
公開の様子がまとめら
れ、現在からみても貴
重なドキュメントに
なっています。展示中
の大作「原爆の図 幽
霊」の背景を知るため
にも、どうぞこの映画
もご覧ください。

(田中)